

Ⅲ 環境分野

(自然との共生、低炭素・循環による持続可能な地域社会)

Ⅲ－１ 自然と共生する「暮らし」や「生業（なりわい）」を育む環境づくり

Ⅲ－１－① 世界自然遺産白神山地や貴重な自然の保全と活用

施策関係課 環境生活部自然保護課

◎施策の説明

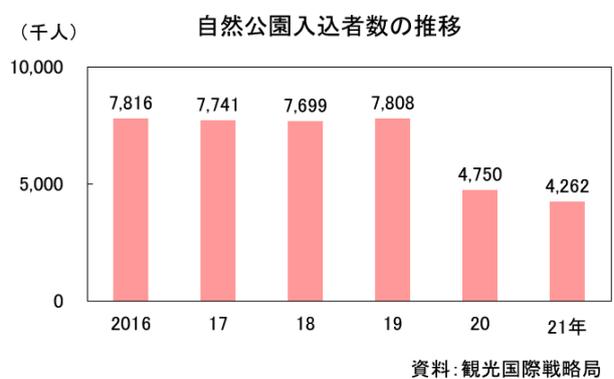
世界自然遺産白神山地など貴重な自然を保全し、生物多様性を守る取組を進める。エコツーリズムや来訪者の受入れを支える人材育成などに取り組む。

◎令和４年度の実施状況と成果

白神山地の価値と魅力を広く県民に伝えるため、白神山地の自然や体験プログラムを360度バーチャル映像等で紹介する展示会「白神山地VR（バーチャルリアリティ）体験×写真展」を県内の縄文関連施設で開催したほか、白神山地関連施設の周遊とトレッキング等の多様な体験プログラムの利用を促すスタンプラリーを実施した。

ベンセ湿原の魅力や価値への理解を促進するため、地元小学生、ボランティアガイド、地域住民・企業等を対象に、湿原地域の植物、野鳥及び水生生物の自然観察会を開催したほか、貴重な自然を保全し、活用していくため、地域が主体となって楽しみながら継続できる保全活動プログラムの現地体験会などを開催した。

◎関連する指標の動向等



◎令和４年度の主要事業の実績

（単位：千円）

事業名 （担当課）	事業実績	事業費
世界自然遺産地域管理事業 （環境生活部自然保護課）	白神山地巡視日数	延べ219日 2,846
白神山地ビジターセンター管理運営事業 （環境生活部自然保護課）	入館者数 自然観察会開催回数	30,261人 10回 68,954

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
白神山地「学びの森」推進事業 (環境生活部自然保護課)	白神山地VR（バーチャルリアリティ）体験×写真展 来場者数 2,165人 白神山地で体験スタンプラリーの参加者 560人	8,358
みんなで守る湿原保全活動推進事業 (環境生活部自然保護課)	自然観察会開催回数 5回 保全活動プログラムの現地体験会開催回数 5回 保全活動プログラム検討会開催回数 5回	4,238
自然公園管理指導等事業 (環境生活部自然保護課)	許可等件数 160件 自然公園巡視日数 延べ164日	4,239
保全地域管理事業 (環境生活部自然保護課)	自然環境保全地域巡視日数 延べ207日	1,112

Ⅲ－１－② 豊かな森林と身近な里地里山の保全と活用

施策関係課 環境生活部自然保護課
農林水産部食の安全・安心推進課
林政課

◎施策の説明

森林整備による森林の多面的機能の維持・向上、県民に身近な里山の保全と活用、広域的連携による野生鳥獣の保護や適正管理に取り組む。

◎令和４年度の実施状況と成果

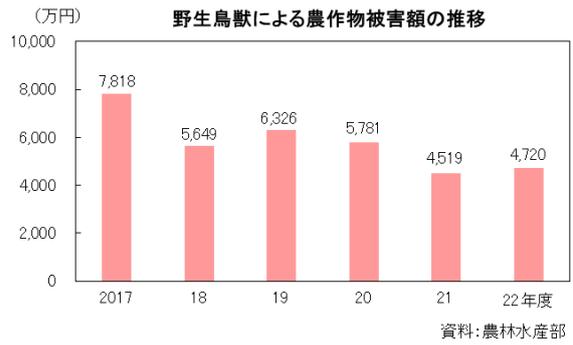
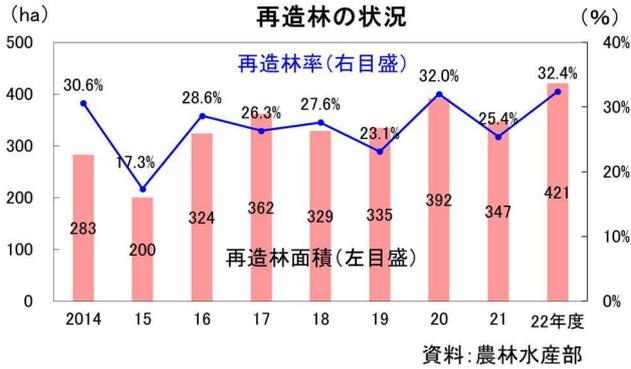
ニホンジカに関する捕獲事業の実施、国や隣接県等との連携強化、狩猟者の確保・育成など捕獲体制の整備に取り組むとともに、ツキノワグマやニホンザル、イノシシに関する調査等を実施したほか、農作物被害防止のため、被害の確認や捕獲技術の習得に向けた研修等を実施した。

松くい虫被害やナラ枯れ被害防止のため、空中写真撮影や監視員による枯死木等の監視、媒介昆虫の生息調査、被害木の速やかな駆除等を実施した。

森林の持つ多面的な機能の発揮に向けて、山地災害防止のための施設整備や保安林機能の回復に必要な森林整備等を行うとともに、県民環境林等の整備を進めた。

再生林の推進に向けて、有識者及び関係団体等による委員会を開催し、林地保全に配慮した伐採と低コスト再生林を促す事業者向けの「青森県林地保全型・再生林ガイドライン」及び長期的な収益を各種条件ごとに示した森林所有者向けの「青森県森林経営プラン」を作成した。

◎関連する指標の動向等



指定管理鳥獣（ニホンジカ）の目撃及び捕獲等数の推移

(単位：件、頭)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021年度
目撃件数	118	175	157	232	290	334
目撃頭数	160	222	216	350	382	428
捕獲等数 (※)	28	52	49	60	104	165

※ 捕獲等数には、捕獲事業や狩猟、有害鳥獣捕獲に加えて交通事故等による死亡個体が含まれる。

資料：環境生活部

狩猟免許交付状況

(単位：人)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021年度
交付者数	1,504	1,634	1,627	1,667	1,785	1,543
新規取得者数	159	151	145	168	224	128

資料：環境生活部

◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
自然と生活を守る大型獣管理 対策事業 (環境生活部自然保護課)	青森県指定管理鳥獣管理対策評価科学委員会開催回数 2回 指定管理鳥獣捕獲等事業実施地域数 2地域 青森県大型獣捕獲講習会開催日数 4日	19,048
鳥獣被害防止対策実施体制強化 事業 (農林水産部食の安全・安心 推進課)	有害鳥獣の被害防止対策研修会開催回数及び参加者数 3回、延べ104人 鳥獣被害防止対策に係る専門家の派遣回数 4回	7,046
松くい虫被害予防総合対策事 業 (農林水産部林政課)	林内整理(除伐)面積 12.7ha 空中写真撮影による枯死木調査面積 72km ² 誘引器設置箇所数 92箇所 松くい虫防除監視員設置人数 31人	18,566
県民環境林管理・経営事業 (農林水産部林政課)	委託事業者による森林整備面積 224ha 森林作業道開設延長 5,346m	78,326
林地保全型伐採・再造林推進 事業 (農林水産部林政課)	林地保全型伐採・再造林推進委員会開催回数 2回 再造林重点推進地域の指定数 21地区	846

Ⅲ－１－③ 地域の協働による健全な水循環の確保

施策関係課 環境生活部環境保全課
 農林水産部農林水産政策課
 食の安全・安心推進課
 畜産課
 林政課
 農村整備課
 水産局漁港漁場整備課
 県土整備部河川砂防課
 都市計画課

◎施策の説明

山・川・海を一体的に捉え、協働による健全な水循環確保に取り組む。

◎令和4年度の実施状況と成果

小学生を対象とした水循環システムを学ぶ校外学習（バスツアー）を実施し、環境公共の理解促進に取り組んだ。

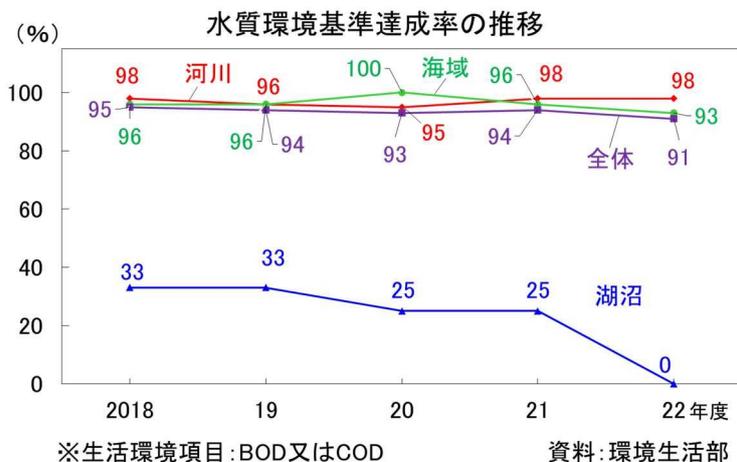
環境保全活動に対する意識啓発等に取り組み、「ふるさとの水辺サポーター」の登録を進めた。

下水道処理施設、農業・漁業集落排水施設、合併処理浄化槽の整備促進や生活排水対策の意識啓発、公共用水域の水質監視等に取り組んだ。農業生産活動による環境負荷の低減に向けて、「あおり土づくりの匠」による技術指導、エコ農業チャレンジ塾開催による環境にやさしい農業の栽培技術の向上や知識習得などに取り組んだ。

地域ぐるみの協働活動を支援し、水路や農道の保全活動に取り組んだ。

農地や農業水利施設、漁港漁場、草地、森林等の生産基盤や農村環境の整備のほか、地区環境公共推進協議会の設立と人材育成に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
十和田湖水質改善事業 (環境生活部環境保全課)	十和田湖水質モニタリング実施回数 3回	602
水質監視・調査費 (環境生活部環境保全課)	公共用水域水質モニタリング調査地点数 128地点	43,103
浄化槽整備費補助 (環境生活部環境保全課)	補助対象市町村：青森市ほか27市町村	23,569
食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業 (農林水産部農林水産政策課)	校外学習会実施小学校数 9校	3,404
「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業 (農林水産部食の安全・安心推進課) ※p. 6を再掲	土壌三要素分析の総合診断に基づく課題解決型モデル実証ほ設置箇所数 8箇所 新規就農者等を対象としたエコ農業チャレンジ塾開催回数及び参加者数 6回、延べ136人 エコ農産物販売協力店舗数 166店舗	2,925
「日本一健康な土づくり運動」推進事業 (農林水産部食の安全・安心推進課) ※p. 6を再掲	「あおもり土づくりの匠」認定者数 4人 令和4年度末現在のGAP認証取得件数 46件	5,762
環境保全型農業直接支払交付金事業 (農林水産部食の安全・安心推進課)	支援対象面積 823ha 〔堆肥の施用 63ha〕 カバークロープ 234ha 有機農業 234ha 水稲の地域特認取組 (IPMと秋耕) 292ha	42,692
あおもりエコ農産物生産拡大事業 (農林水産部食の安全・安心推進課)	令和4年青森県特別栽培農産物認証面積 485ha	2,837
草地畜産基盤整備事業 (農林水産部畜産課)	草地整備面積 15.3ha 隔障物(牧柵)整備延長 1,835.0m 家畜保護施設整備 1棟 防災施設整備 1箇所 農機具等導入 3台 〔実施地区：つがる北部、和平、むつ・東通〕	83,769
一般造林事業 (農林水産部林政課)	間伐(搬出間伐、保育間伐、除伐、更新伐)面積 955ha 人工造林(人工造林、樹下植栽)面積 446ha	932,686
基幹水利施設ストックマネジメント事業 (農林水産部農村整備課)	頭首工、用水路工一式ほか 〔実施地区：引座川ほか4地区〕	295,806

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
農業集落排水事業 (農林水産部農村整備課)	補助対象市町村：平川市ほか2町	189,050
通作条件整備事業 (農林水産部農村整備課)	農道一式ほか (実施地区：小栗山ほか21地区)	1,447,304
集落基盤整備事業 (農林水産部農村整備課)	農業用排水路、農道一式ほか (実施地区：みさわ、弘前中央)	163,396
農業水利施設魚道整備促進事業 (農林水産部農村整備課)	魚道工一式 (実施地区：西越ほか2地区)	25,058
多面的機能支払事業 (農林水産部農村整備課)	農地維持支払交付金対象組織：457組織 資源向上支払交付金対象組織：379組織	1,534,454
漁業集落環境整備事業 (農林水産部水産局漁港漁場整備課)	補助対象市町村：深浦町ほか3市町村	210,237
造成藻場におけるウニ殻を活用した海藻の成長促進効果調査事業 (農林水産部水産局漁港漁場整備課)	東通村岩屋沖にウニ殻基質付きの藻場礁設置 5基 生育調査実施回数 2回 検討会開催回数 3回	14,194
ふるさとの森と川と海の保全及び創造推進事業 (県土整備部河川砂防課)	ふるさとの水辺サポーター活動支援団体数 244団体	7,613
町村下水道事業緊急対策費補助 (県土整備部都市計画課)	補助対象町村：平内町ほか4町村	16,140

Ⅲ－２ 県民みんながチャレンジする低炭素・循環型社会づくり

Ⅲ－２－① 「もったいない」意識のもと県民一丸となった３Ｒの推進

施策関係課 環境生活部環境政策課
農林水産部食の安全・安心推進課

◎施策の説明

家庭、職場、学校、地域などあらゆる場面で、ごみの減量やリサイクルなど３Ｒの取組を拡大する。

◎令和４年度の実施状況と成果

県民総参加でごみ減量やリサイクルなどの３Ｒ推進に取り組むため「もったいない・あおもり県民運動」を展開し、県民運動推進会議の構成団体等の取組事項を「アクションプログラム」として取りまとめたほか、優れた取組を行う事業所等の表彰を実施した。

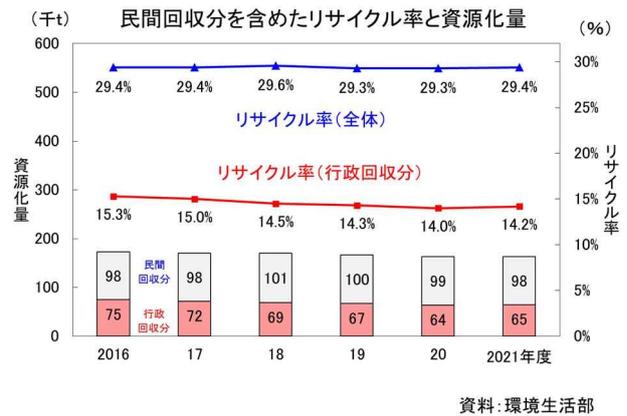
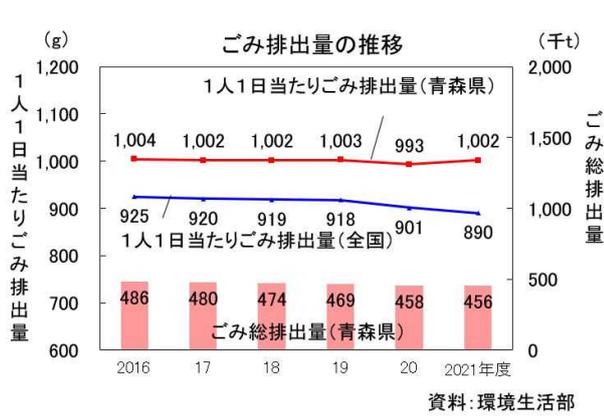
プラスチックごみ問題が地球規模で問題となっていることから、令和２年度の「あおもりプラごみゼロ宣言」に基づく取組の呼びかけを行ったほか、「資源をきれいにまわそうキャンペーン」等で、県民にプラごみ削減を呼びかけた。また、海岸漂着ごみの発生抑制のため、ごみのポイ捨て禁止や海岸清掃への参加を呼びかけるポスターや、バスの車体広告等による啓発を実施した。

県民一丸となって３Ｒに取り組む環境づくりを進めるため、県民向けの取組として、リサイクル資源は「ごみ」ではなく「原料」であることを啓発する「資源をきれいにまわそうキャンペーン」を展開し、事業者や市町村等と連携した啓発イベントを行った。また、家庭における３Ｒ実践推進のため、県内全小学校の参加のもと、４つの３Ｒ行動に親子でチャレンジしてもらう「小学生３Ｒチャレンジ」や、食品ロス削減のため「てまえどり」普及のキャンペーンを行った。事業者向けの取組として、適正分別のためのガイドブックの配布や、適正分別等に取り組む事業者を増やす仕掛けとして、感謝を受けることでごみの適正分別の取組が促進される効果を検証する「サンキューカード進呈」モデル事業を実施した。市町村等向けには、ごみ処理最適化を推進するための研修会や、民間事業者を含めた３Ｒ推進地域連携会議を県内６箇所で開催した。また、市町村と合同で事業者に対して３Ｒ実践を促すための個別訪問を行った。

青森県認定リサイクル製品の認定により、リサイクル製品の使用推進及びリサイクル産業の育成に取り組んだ。

稲わらの焼却防止と有効利用促進を図るため、青森県稲わら流通促進会議構成員や畜産業者との意見交換、稲わら収集技術マニュアルを活用した新規取組実施者への個別指導を実施したほか、稲わら流通促進マッチングリストを作成・公表し、取引拡大の支援を行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和4年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ごみゼロあおもり普及啓発事業 (環境生活部環境政策課)	ごみ減量・リサイクル推進講習参加者数 521人 オフィス町内会参加事業所数 953事業所	803
「資源をきれいにまわそう」 適正分別等推進事業 (環境生活部環境政策課)	キャンペーンポスター作成・配布部数 2,000部 小学生3Rチャレンジ事業参加校数 258校(全小学校) 「てまえどり」キャンペーン実施店舗数 8事業者、111店舗 「てまえどり」キャンペーン応募数 1,842件 個別訪問事業者数 4事業者 ごみ処理最適化研修会参加市町村・一組数 33団体 3R推進地域ネットワーク会議参加団体数 40市町村、11一部事務組合、25事業者	9,503
リサイクル製品認定推進事業 (環境生活部環境政策課)	青森県リサイクル製品認定製品数 364製品	1,238
あおもり型稲わら有効利用促進事業 (農林水産部食の安全・安心推進課)	稲わら有効利用促進及び焼却防止対策連絡会議の開催回数 1回 稲わら販売事業者と畜産業者の取引拡大に向けた意見交換会の開催回数 1回 稲わら流通促進マッチングリストの作成・公表 リスト掲載件数 12件、収集実績 6,468t	1,084

Ⅲ－２－② 暮らしと地球環境を守る省エネルギーの推進

施策関係課 環境生活部環境政策課

◎施策の説明

環境にやさしい省エネ型の社会づくりや暮らしづくりを進める。

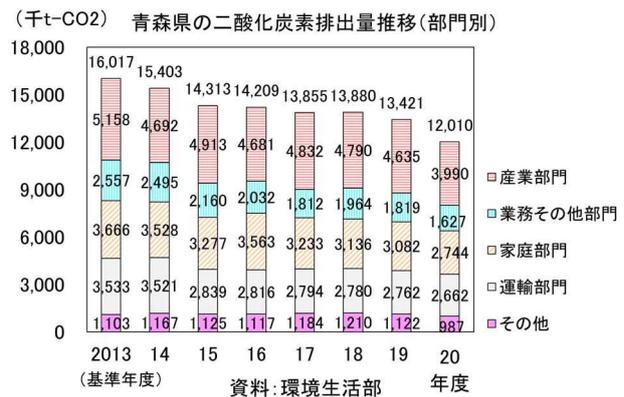
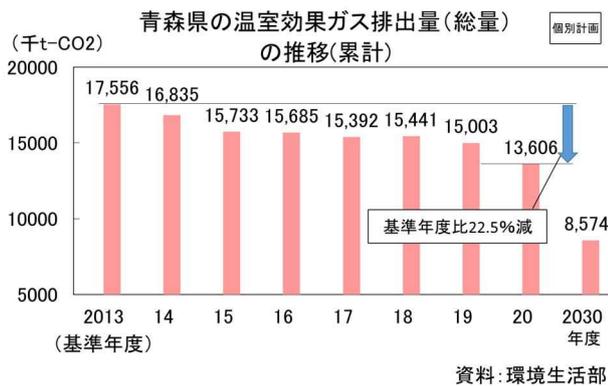
◎令和４年度の実施状況と成果

家庭でできる環境配慮行動「エコ活」を促進するため、手軽にできる断熱DIYを紹介するパンフレットを作成し、ホームセンター店頭を設置し周知するとともに、ホームセンター店頭での普及啓発イベントを実施した。

中小事業者の省エネ対策を促進するため、金融機関等と連携して作成した省エネ診断の受診を促すパンフレットを活用し、事業者向け説明会を実施したほか、個別事業者に対する省エネ診断及び具体的な対策の実施に向けたサポートや、国の補助金等支援制度に関する情報提供等を行った。

運輸部門の二酸化炭素削減に向けて、エコで賢い移動方法を選択するライフスタイルである「スマートムーブ」を推進するため、県民や事業者等を対象とした出張講座を実施したほか、10月を「スマートムーブ通勤月間」とし、優秀な取組を行った者を「スマートムーブ通勤アワード」として表彰し、取組の拡大に努めた。

◎関連する指標の動向等



◎令和４年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
中小事業者省エネグリーンリカバリー推進事業 (環境生活部環境政策課)	金融機関等と連携した、省エネ診断の受診を促すパンフレットの作成及び事業者向け説明会の実施 省エネ診断及び実践サポート実施事業者数 省エネ診断10事業者、実践サポート5事業者	5,299
あおり脱炭素チャレンジ推進事業 (環境生活部環境政策課)	あおりEcoにこオフィス・ショップ認定事業者数 1,306事業者 スポーツチームとの連携による啓発イベントの開催 気候変動適応パンフレットの作成・配布 気候変動適応普及啓発動画の作成 住まいのエコ活断熱DIYパンフレットの作成・配布 住まいのエコ活断熱DIY普及啓発イベントの実施	9,289

Ⅲ－２－③ 地域特性を生かした再生可能エネルギーの活用促進

施策関係課 エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課

◎施策の説明

再生可能エネルギーの地産地消や熱エネルギーの活用促進に取り組む。

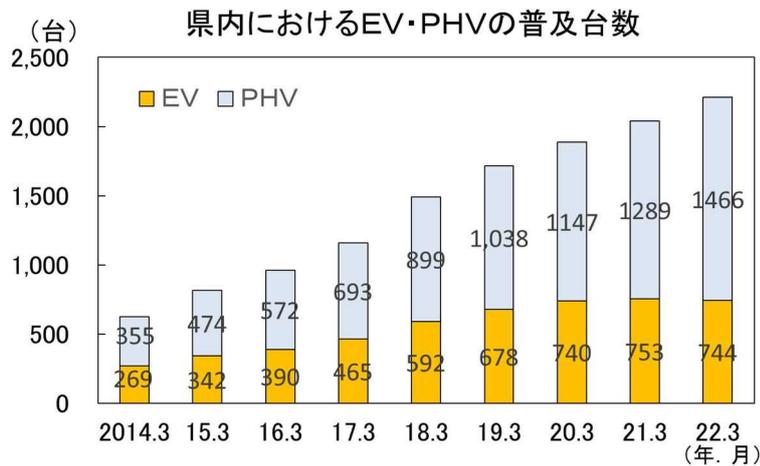
◎令和４年度の実施状況と成果

エネルギーの地産地消を推進し、スマートコミュニティの創出を図るため、地域の課題に対応した地域エネルギー事業のモデルを検討したほか、専門家等のアドバイザーを２市１町に派遣した。

地中熱等の熱利活用普及拡大をテーマにフォーラムを開催したほか、地中熱の更なる普及に向けた地中熱普及プログラムを策定した。

地域由来の再生可能エネルギーや蓄電池の導入、EMS技術の活用、EV・PHVの導入等を組み合わせ、エネルギーの効率的な利活用により、地域のレジリエンス強化など広く地域に恩恵が及ぶような形で利活用する「再生可能エネルギー利活用高度化モデル」づくりを進めた。

◎関連する指標の動向等



資料：国土交通省東北運輸局

◎令和４年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
地域エネルギー事業普及推進事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	地域課題に対応した地域エネルギー事業モデルの検討件数 2件 地域エネルギーの取組を検討する市町村等への専門家等のアドバイザー派遣件数 3件	4,462
熱利活用普及拡大事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	地中熱普及プログラムの策定 熱エネルギー利活用の拡大に向けたフォーラム開催回数 1回	1,789
再生可能エネルギー利活用高度化モデル構築事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	再生可能エネルギー利活用高度化モデル検討委員会開催回数 1回 再生可能エネルギー利活用高度化モデルづくり 5件	19,684

Ⅲ－２－④ 廃棄物の適正処理と環境保全対策の推進

施策関係課 環境生活部環境保全課

◎施策の説明

廃棄物の適正処理を推進し、不法投棄や有害物質による汚染の早期発見・早期解決に取り組む。

◎令和４年度の実施状況と成果

廃棄物の不法投棄等防止対策として、排出事業者や産業廃棄物処理業者に対する立入検査や法令の周知、ドローン活用による不法投棄現場等における監視指導の強化等を実施した。

県民や事業者・民間団体等が協働して廃棄物の撤去作業を行う「不法投棄防止撤去推進キャンペーン」の実施を支援した。

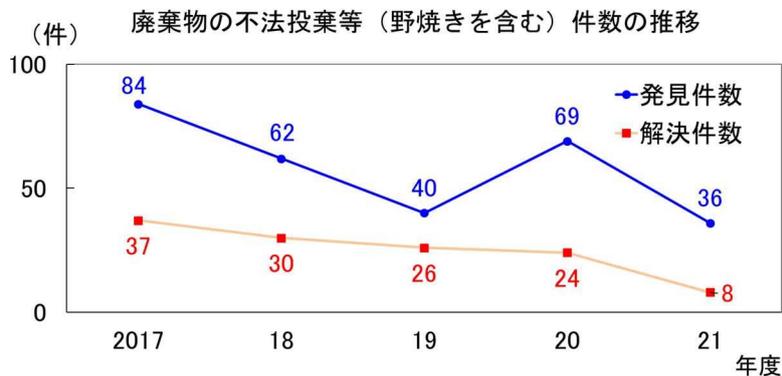
不法投棄等の大半を占める建設系廃棄物の対策を強化するため、建設資材廃棄物の引渡完了報告制度の運用に加え、関係する各主体が取り組むべき行動指針の進行管理、新たな取組の検討等を行った。

高濃度PCB廃棄物等の期限内処分に向けて、PCB専門員の継続配置による立入指導やテレビ・新聞等を活用した広報を行った。

青森・岩手県境不法投棄現場跡地の環境再生に向けて汚染地下水の浄化を進めたほか、植栽地の維持管理などを実施した。

良好な生活環境を保全するため、大気や水質のモニタリング及び大気、水質、土壌のダイオキシン類による汚染状況の調査を実施した。

◎関連する指標の動向等



※ 青森市、八戸市を含む

資料：環境生活部

◎令和４年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
産業廃棄物処理業許可指導事業 (環境生活部環境保全課)	産業廃棄物処理業者及び処理施設立入検査件数 349件	7,920
廃棄物処理法周知推進事業 (環境生活部環境保全課)	廃棄物処理法説明会実施回数 6回	1,365
循環型社会協働促進事業 (環境生活部環境保全課)	補助対象団体：あおもり循環型社会推進協議会	2,400

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
悪質不法投棄等調査・撤去指導事業 (環境生活部環境保全課)	不法投棄等発見件数 63件 うち解決件数 26件 (※青森市、八戸市を含まない。) 無人航空機(ドローン)活用現場数 延べ95現場	645
排出事業者適正処理指導事業 (環境生活部環境保全課)	産業廃棄物排出事業所立入検査件数 917件	949
P C B期限内処分徹底事業 (環境生活部環境保全課)	P C B廃棄物保管事業者等立入検査件数 738件 テレビCMの放映回数 84回 新聞広告の掲載回数 15回	15,039
環境大気調査・監視事業 (環境生活部環境保全課)	大気汚染常時監視地点数 9地点	3,560
水質監視・調査費 (環境生活部環境保全課) ※p. 83を再掲	公共用水域水質モニタリング調査地点数 128地点	43,103
ダイオキシン類環境汚染防止対策事業 (環境生活部環境保全課)	環境調査地点数 43地点 発生源調査施設数 7施設	13,204
汚染拡散防止対策事業 (環境生活部環境保全課)	浸出水処理施設及び現場内浄化設備(注水井戸及び揚水井戸)による汚染地下水の浄化 浸出水処理施設撤去工事及び跡地整備等工事	574,270
環境モニタリング調査事業 (環境生活部環境保全課)	青森・岩手県境不法投棄現場及び周辺の水質モニタリング調査地点数 51地点	18,590
県境不法投棄現場跡地再生事業 (環境生活部環境保全課)	剪定などによる植栽地の管理	88

Ⅲ－３ あおもりの環境を次世代へつなぐ人づくりと仕組みづくり

Ⅲ－３－① 子どもから大人まで、あおもりの環境を次世代へつなぐ人づくり

施策関係課 環境生活部県民生活文化課
環境政策課
自然保護課

◎施策の説明

あらゆる世代や場面において環境に配慮できる人づくりを進める。

◎令和４年度の実施状況と成果

環境教育の担い手として育成した環境教育専門員や地域のNPOとの協働による環境出前講座を実施した。

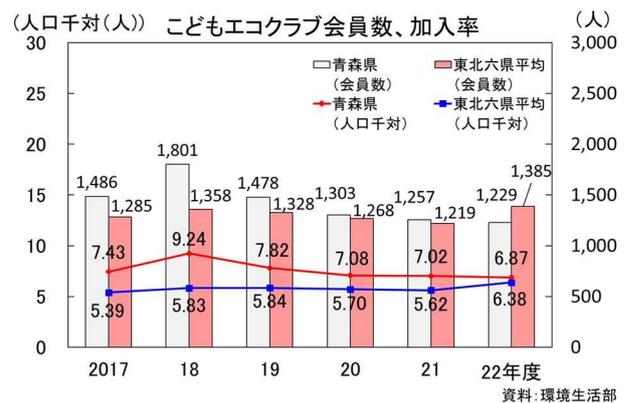
若手の環境人財育成を進めるため、県内３大学に環境人財育成事業を委託し、「環境＋経済＋社会」思考に基づく地域課題解決型授業等による大学生の育成事業を実施したほか、多様な団体等による環境配慮行動拡大をめざしたモデル事業を３団体に委託して実施した。

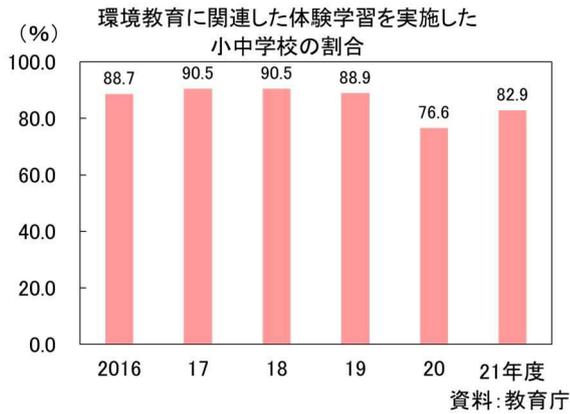
地域で自主的な環境活動を行う「こどもエコクラブ」の活動支援として、随時の情報提供のほか、全国コンクールへの応募作品取りまとめやイベント等でこどもエコクラブの周知を図った。

県立自然ふれあいセンター及び白神山地ビジターセンターにおいて自然観察会等を実施し、自然とふれあう機会を提供した。

商業施設と連携したエシカル商品の売り場コーナーの設置や、親子によるエシカル商品探しイベントを実施し、エシカル消費の認知度の向上に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等





◎令和4年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
エシカル消費で未来を変えるプロジェクト事業 (環境生活部県民生活文化課)	エシカル消費ウェブページの制作 期間限定エシカル商品売り場コーナーの設置店舗数 5事業者、25店舗 親子によるエシカル商品探しイベント実施店舗数 2事業者、2店舗 エシカル推進ネットワーク会議の開催回数 3回 エシカルセミナーの開催回数及び参加者数 1回、51人	4,147
あおもり環境人財育成推進事業 (環境生活部環境政策課)	地域課題解決型授業参加者数 延べ2,178人 モデル事業参加者数 延べ63人	16,874
環境教育推進事業 (環境生活部環境政策課)	環境出前講座実施回数及び受講者数 93回、延べ2,111人 環境教育専門員新規認定者数 4人 こどもエコクラブ会員数 1,229人 環境月間における関連図書等展示協力図書館数 14館	1,706
自然ふれあいセンター管理運営事業 (環境生活部自然保護課)	入館者数 22,879人 自然観察会実施回数 27回	28,466

Ⅲ－３－② 環境にやさしい行動を促進する仕組みづくり

施策関係課 環境生活部環境政策課
農林水産部林政課

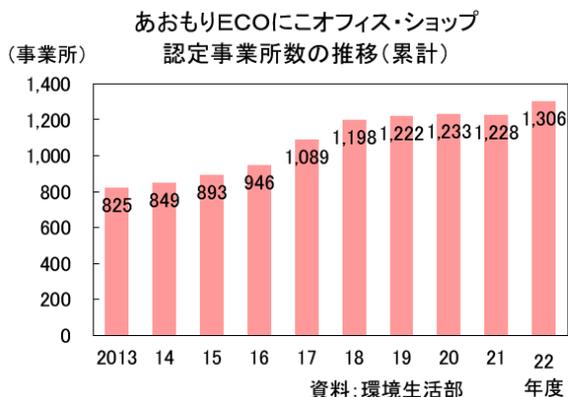
◎施策の説明

企業や消費者が環境にやさしい行動を継続して実践できる仕組みづくりに取り組む。

◎令和４年度の実施状況と成果

事業者、各種団体、行政機関等で構成する「もったいない・あおもり県民運動推進会議」において、関係者が一丸となった取組を推進するための普及啓発を展開したほか、環境に配慮した取組を行う事業所を「あおもりECOにこオフィス・ショップ」として認定した。

◎関連する指標の動向等



◎令和４年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
あおもり脱炭素チャレンジ推進事業 (環境生活部環境政策課) ※p. 87を再掲	あおもりECOにこオフィス・ショップ認定事業者数 1,306事業者 スポーツチームとの連携による啓発イベントの開催 気候変動適応パンフレットの作成・配布 気候変動適応普及啓発動画の作成 住まいのエコ活断熱DIYパンフレットの作成・配布 住まいのエコ活断熱DIY普及啓発イベントの実施	9,289
企業による青い森づくりサポート事業 (農林水産部林政課)	青森県森林づくり協定締結件数 3件 協定に基づく森林整備面積 10.01ha	137